

カーボンニュートラルを実現する、夢のエネルギー源。
環境メガトレンド投資の大本命

ワンポイント
One Point

水素

nikko am
Nikko Asset Management

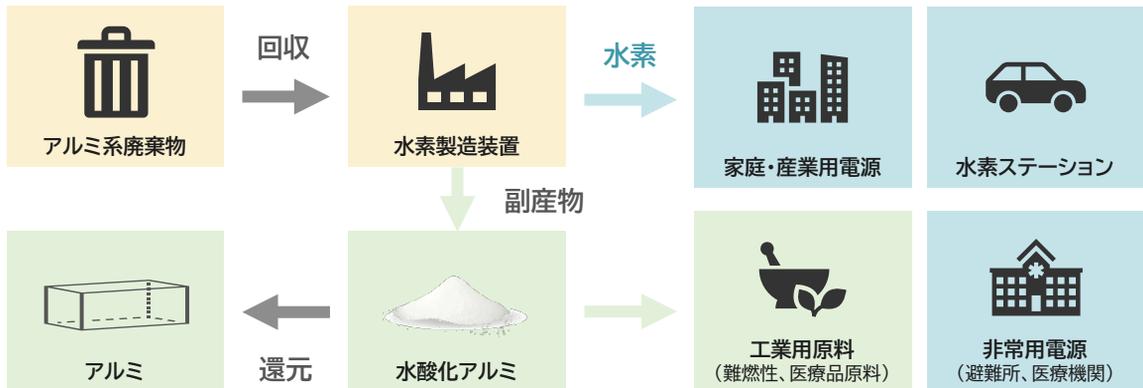
vol.22

水素先進地となるポテンシャルを秘めた富山県

水力発電として利用可能なエネルギー量を示す「包蔵水力」で全国2位、開発済みの水力エネルギー量では首位を走る富山県。県内に本社を置く北陸電力は水力100%のエネルギーを供給する販売プランも始めたほか、北陸銀行が富山市内のデータセンターを置くビルの電力を水力100%に切り替えるなど、脱炭素に向け豊かな水力資源の活用が進んでいます。

高岡市のベンチャー企業、アルハイテックはアルミから生成する新エネルギー「アルミ水素」の普及に取り組んでいます。製造過程でCO₂を排出しないことから、優位性に注目したトヨタ自動車などとの共同研究が進んでいます。地域から出るアルミごみを再利用し、エネルギーを地産地消する仕組みの構築を目指し、地域で回収したアルミごみから水素を生成し家庭やオフィスに電力を供給したり、災害時の非常電源にしたりする構想を描きます。

■アルミ水素の地産地消のイメージ



※上記はイメージです

※上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける保有・非保有および将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。

○当資料は、日興アセットマネジメントが「水素」についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。○投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ワンポイント One Point 水素

YKKグループが黒部市で建設を進める自然エネルギーを活用した集合住宅「パッシブタウン」の第5期街区では、集合住宅としては日本で初めて再生可能エネルギーで作った電力を水素に変える「Power to Gas」(P2G)を実装します。春から秋にかけて太陽光発電で得た余剰電力で水を電気分解し「グリーン水素」(化石燃料に由来せず、水の電気分解によって生成される水素のこと)を生成し、吸蔵合金と呼ばれる特殊な金属内に、安全な状態で貯蔵します。冬場には、貯蔵した水素を吸蔵合金から取り出し、燃料電池で発電し、住戸に電力を供給するという、再生可能エネルギーのシーズンシフトに取り組めます。

水素の供給から利活用までを地域で完結するサプライチェーン構築を目指す富山県の取り組みに、大きな注目が集まります。



※上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける保有・非保有および将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。

○当資料は、日興アセットマネジメントが「水素」についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。○投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。